

粒子線治療における 吸収性スペーサーの役割

2021
11/14 LNUSJ

12:30~13:30

配信形式:ライブ配信
(Zoomを用いた生中継)

会期後オンデマンド配信:

2021年12月15日~

2022年1月15日



100例を超える
臨床経験から
見えてきた
課題と有効性

座長

千葉大学大学院医学研究院
画像診断・放射線腫瘍学 教授

宇野 隆 先生

演者
1

下腹部、骨盤の吸収性スペーサーを用いた
重粒子線治療の初期経験

九州国際重粒子線がん治療センター
診療部長

松延 亮 先生

演者
2

上腹部(主に肝胆膵領域)の
吸収性スペーサー留置手技の工夫と問題点

兵庫県立粒子線医療センター 放射線科長

寺嶋 千貴 先生